

バーモントカップ
第 24 回 全日本少年フットサル大会岩手県大会
開催要項

- 1 主 催 (公社) 岩手県サッカー協会
- 2 後 援 岩手県教育委員会 (公財) 岩手県体育協会 一関市 一関市教育委員会
希望郷いわて国体・希望協いわて大会一関市実行委員会 (一社) 一関市体育協会
岩手日報社 岩手日日新聞社 テレビ岩手 (予定)
- 3 特別協賛 ハウス食品株式会社
- 4 協 力 (株) モルテン
- 5 主 管 (公社) 岩手県サッカー協会フットサル委員会 (公社) 岩手県サッカー協会 4 種委員会
一関市サッカー協会
- 6 期 日 平成 26 年 11 月 29 日 (土) 開会宣言、1 次ラウンドリーグ 戦、決勝トーナメント 1 回戦
平成 26 年 11 月 30 日 (日) 準々決勝、準決勝、3 位決定戦、決勝、閉会式
- 7 会 場 一関市総合体育館
- 8 参加資格 ① 2014 年度(公財) 日本サッカー協会の個人登録及びフットサル登録を行なった 12 歳未満(ただし、小学校在学中の選手にはこの年齢制限を適用しない。)の選手により構成されたチームであること。
② 第 1 項のチームに登録された選手であること。
③ スポーツ安全協会等の傷害保険に加入していること。
- 9 参加チーム数 各地区予選を勝ち抜いた合計 24 チームとする。各地区の代表枠は、県北 3・盛岡 6
県南 12・沿岸 3 とする。
- 10 参加申込 ① 参加申込書に記載しうる人員は、1 チーム当たり 17 名(役員 2 名、選手 15 名)を上限とする。
② 参加申込書は E-mail にて下記宛送信すること。
chidat0804@gmail.com (公社) 岩手県サッカー協会 4 種事務局 千田俊和
参加申込の締切は 11 月 17 日(月) 18:00 とする。
③ 選手の変更については、入替は 3 名、追加は 15 名の枠内まで申込みすることができる。その場合、8 の参加資格を満たし、かつ本大会(地区予選を含む)において他のチームで出場していないことを条件とする。
④ エントリーの変更は、所定の書式に必要事項を記入し、監督会議の際に 30 部提出すること。
- 11 組 合 せ 11 月 17 日(月) 午後 7 時から岩手県サッカー協会事務局において 4 種委員会役員立会いのものと組合せ抽選を行う。
- 12 開 会 式 開会式は行なわないが開会宣言により大会を開始する。
- 13 監督会議 平成 26 年 11 月 29 日(土) 一関市総合体育館大会本部
8 時 30 分(A, B, G, H グループ) 13 時 00 分(C, D, E, F グループ)
- 14 審判会議 平成 26 年 11 月 29 日(土) 8 時 50 分 一関市総合体育館大会本部
- 15 閉 会 式 平成 26 年 11 月 30 日(日) 決勝戦終了後に行う。
- 16 表 彰 優勝・準優勝・第 3 位・第 4 位を表彰する。優勝チームには、全日本大会への出場権を与える。望ましいチームには、グッドマナー賞、敢闘賞を授与する。
- 17 競技形式 ① 1 次ラウンド: 24 チームを 3 チームずつ 8 グループに分けてリーグ戦を行い、各グループ上位 2 チームが決勝トーナメントへ進出する。
② 1 次ラウンドにおける順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち 3、引分け 1、負け 0 とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
(1) 得失点差 (2) 総得点数 (3) 当該チーム間の対戦成績 (4) 抽選
- 18 競技会規定 大会実施年度の(公財) 日本サッカー協会フットサル競技規則による。ただし、以下の項目については特に本大会用として大会規定を定める。
① ピッチサイズ: 32m×16m、センターサークル半径 2.5m、ペナルティエリア 1/4 円ラインの半径 5m、ペナルティマーク 5m、第 2 ペナルティマーク 8m、交代ゾーンの長さ 4m
② 使用球: 3 号球フットサル用ボール(アディダス社のボールを主催者が用意する)
③ 競技者の数
(1) 交代要員の数: 10 名以内
(2) ベンチに入ることができる人数: 12 名以内(交代要員 10 名以内、役員 2 名以内)
④ 競技者の用具

- (1) シューズ：靴底は接地面が紺色もしくは白色のフットサル用シューズのみ使用可とする。
(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない)
- (2) すね当て：着用のこと
- ⑤ 試合時間：20 分間（前後半各 10 分）のランニングタイムとし、準決勝及び決勝戦のみ 16 分間（前後半各 8 分）のプレーイングタイムとする。ハーフタイムのインターバルは 5 分間とする（前半終了から後半開始まで）。
- ⑥ 試合の勝者を決定する方法（競技時間内で勝敗が決定しない場合）
- (1) 1 次ラウンド：引き分け
 - (2) 決勝トーナメント：PK 方式により勝敗を決定する。
 - (3) 決勝戦：8 分間（前後半 4 分間）の延長戦（プレーイングタイム）を行い、決しない場合は PK 方式により勝敗を決定する。
 - (4) 延長戦に入る前のインターバル：5 分間
 - (5) PK 方式に入る前のインターバル：1 分間
- ⑦ 本大会期間中に警告を 2 回受けた選手は、次の 1 試合に出場できない。
- ⑧ 本大会において退場を命じられた選手は、次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。
- ⑨ タイムアウトは適用しない。
- ⑩ キックオフから直接得点することはできない。
- ⑪ GK が手で投げた後、または足でけた後、ボールが競技者に触れるかプレーされる、あるいはピッチ面に触れる前にハーフウェーラインを超えたときは、相手側チームに間接フリーキックを与える。間接フリーキックは、ハーフウェーライン上の任意の地点から行われる。
- ⑫ ゴールクリアランスされた後、ボールが競技者に触れるかプレーされる、あるいはピッチ面に触れる前にハーフウェーラインを超えたときは、相手側チームに間接フリーキックを与える。間接フリーキックは、ハーフウェーラインの任意の地点から行われる。
- ⑬ 上記以外の細則については、必要に応じて大会実行委員会で決定する。

19 ユニフォーム

- ① ユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）は正のほかに副として正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携帯すること（フィールドプレーヤー、ゴールキーパーとも）。
- ② チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。
- ③ シャツの背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。シャツの前面及びショーツにも選手番号を付けることが望ましい。
- ④ ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以降の変更は認めない。
- ⑤ その他の事項については（公財）日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則る。

20 審判

本大会の審判は県 4 種委員会審判部が担当する。

21 参加料

参加料 5,000 円を 11 月 17 日（月）までに下記口座宛に送金すること。

振込先 岩手銀行青山町支店 普通預金 2013058 （公社）岩手県サッカー協会

22 その他

- ① 各チームの登録選手は、（公財）日本サッカー協会発行の選手証（写真を貼付したもの）を試合会場に持参すること。不携帯の場合は原則として当該試合への出場を認めない。
- ② 試合開始 5 分前に当該ピッチのオフィシャル席付近にて、審判員による選手全員のチェックを行う。メンバー表には、エントリー選手のうち先発メンバー 5 名に○印を、交代要員に△印を付けて提出のこと。
- ③ 前半のベンチは、組合せ番号の若いチームがピッチに向かって左側となる。
- ④ 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは 0 対 5 またはその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
- ⑤ 指定された場所以外でのボールの使用は禁止する。
- ⑥ 体育館内へのボールの持込みはフットサルボールのみとする。

----- 大会事務局

（公社）岩手県サッカー協会 4 種委員会事務局 千田俊和 -----

TEL 070-5098-0721・FAX 019-623-7266

Email chidat0804@gmail.com